

## 院長代行就任のごあいさつ



このたび院長代行を務めることになりました、山木愛久（ヤマキ ナルヒサ）です。2024年8月に神戸大学から当院に赴任し、山本院長、麻生副院長のもとで依存症診療に携わりながら、多くのことを学ばせて頂きました。今回の交代はやや急ではありましたが、これまでの経験を大切にしながら、一步一步取り組んで参りたいと思っています。

当院は、アルコール・薬物・ギャンブル依存症の専門医療を担うとともに、近年ニーズが高まっている認知症診療にも力を入れています。こうした専門性を大切にしながら、多職種が力を合わせるチーム医療をさらに深め、地域の皆さまにとって身近で頼れる病院であり続けたいと考えています。

そのためには、職員一人ひとりが安心して力を発揮できる環境が大切であると考えます。皆がやりがいを持って働けるような雰囲気づくりを意識しながら、組織全体をそっと整える、いわばアロマや空気清浄機のような存在でありたいと思っています。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

(3月31日の退任セレモニーでは山本院長・麻生副院長に感謝状と記念の花束やメッセージアルバムをお渡ししました)



# 部署紹介

## 02

# 診療部

- #精神保健指定医の多さ
- #幅広い専門性
- #常勤内科医によるサポート



当院の診療部では、入院・外来の両方で幅広い精神科医療を提供しています。依存症治療はもちろん、うつ病や双極性障害、統合失調症などのこころの不調、さらに認知症をはじめとしたご高齢の方の症状にも対応しています。

医師は10名体制で、そのうち6名が専門医を取得しており、精神保健指定医も7名在籍しています。また常勤の内科医も1名在籍しています。

患者様やご家族のお気持ちに寄り添い、丁寧な診療を心がけ、安心して治療を受けていただける環境づくりに努めています。それぞれ専門性を活かしながら、多職種で連携して、患者様の診療に臨んでいます。

### 外来担当医師

(令和8年4月1日より)

	月	火	水	木	金	土
午前	中山	岩佐	中作	山木	北岡	佐々木
	山名	もの忘れ外来 白井		山本		荒木
午後	中山	岩佐	中作	山木	北岡	
	山名			山本		

# 部署紹介

## 03

# 薬剤課

- #院内薬局でスムーズな連携
- #複数の処方せん監査システム
- #医療の安全性と質を支える中核



当院の薬局では、医薬品の調剤・調達・管理・情報の収集伝達・患者様や各部署からの相談対応など、安心してお薬を服用していただけるように様々な業務を行っております。

一例として調剤ミスを防ぐための対策に、複数の処方せん監査を導入しています。処方せんを電子カルテシステムと薬局内の調剤支援システムで処方ミスが無いかを見ています。別々の機械によるチェックにより、相互作用や重複投与・過量投与が無いかどうかを見えています。しかし機械だけでは処方せんの内容が患者様に本当に適切かどうかを完全に判断できないので、薬剤師が確認を行って患者様の安全を確保しています。

また、患者様にお薬を適切に使っていただくための服薬指導も実施しております。お薬についてご不明な点やご心配な点がございましたら、お気軽にご相談ください。





# 三杉会外来合同ハイキング



2026年度が始まりましたね。垂水病院も職員の異動や新入職員の研修など、新年度らしいイベントが続いています。

さて、毎年恒例となっている外来合同ハイキングを4月11日（土）に開催しました。このイベントは、当院にアルコール依存症の治療で入院されている患者様の院内自助グループとして作られた“三杉会”と、外来通院患者さまや、退院した三杉会OBの方、関係自助グループに所属の皆さまと一緒にハイキングを楽しむ会です。

当日は前日の大雨が嘘のように、雲ひとつない青空のもと、防災公園まで歩きました。日差しも強くとても暑かったですが、風が心地よく、野外で運動する楽しさを再認識できました。

参加された皆さま、本当にお疲れさまでした。今後も三杉会のイベントを開催していく予定ですので、引き続きよろしく願いいたします。

（お知らせ）

今年度よりアディクション委員会のメンバーのユニフォーム「三杉会ジャケット」を作りました → 委員一同団結して、垂水病院と三杉会を盛り上げていきたいと思えます！



公益財団法人 復光会

## 垂水病院

診療科目 精神科 心療内科



ホームページは こちらから

〒651-2202 神戸市西区押部谷町西盛566

TEL 078-994-1151（代）

FAX 078-994-2941

URL <https://www.tarumi-hospital.jp>

